山梨県立甲府工業高等学校

学 校 教 育 目 標

「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条として、新時代を主体的・創造的に生き、知徳体をそなえ、地域の希望となり未来となり光となって、山梨や日本を支え、世界に羽ばたくエンジニアを育成する。

令和４年度　指 導 方 針

１　新しい時代に必要となる資質・能力を育むと共に、地域社会や産業界に貢献できる人材を育成する。
２　人間教育を最重点に、「ものづくり」「進学」「部活動」の各分野で全国トップレベルの工業高校を目指す。
３　次世代を見据えた人材育成「ハイパー甲府工業構想」を推進する。

令和４年度 指 導 重 点

１　社会が必要とする人間力を育成する。
　(1)社会性 (2)道徳性 (3)主体性 (4)社会貢献
２　基礎的・基本的な学力の定着を図る。
　(1)ｱｸﾃｨﾌﾞ･ﾗｰﾆﾝｸﾞ (2)ｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄ育成 (3)自己肯定感･自己実現
　(4)ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力
３　健全な心身を育成する。
　(1)協調性･協働力 (2)自己管理能力 (3)安全教育
４　新しい時代に対応した教育活動を推進する。
　(1)課題解決能力･創造力 (2)勤労意識 (3)設計力
　(4)Society 5.0
　人工知能(AI)、ビックデータ等を活用して仮想空間と現実空間を融合させた人間中心の社会の姿

学校教育目標及び指導重点を達成するため、今年度特に次のことに力を入れて取り組みます。

１　社会人としての基礎力を育成し、自らの考えで行動できる力を育む。〔主体性〕
２　全教育活動を通して、自他を尊重し、良好な関係を築く力を育む。〔ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力〕
３　部活動・委員会活動をより活発に展開し、豊かな人間性を育む。〔協調性･協働力〕